

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科用知覚過敏抑制材料（70926000）
（管理医療機器 歯科用シーリング・コーティング材 70860000）

フォース デンティン®

【禁忌・禁止】
本品に使用された原材料に対し、発疹・皮膚炎等の過敏歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

本品は、炭酸カルシウムを主成分とするペースト A とリン酸を主成分とするペースト B の 2 液性のペースト状である。

* 2. 原材料

構成	組成
A 液 ペースト （白色）	炭酸カルシウム グリセリン 水 ポリエチレングリコール カルボキシメチルセルロースナトリウム 防腐剤
B 液 ペースト （無色透明）	グリセリン 水 カルボキシメチルセルロースナトリウム リン酸供給液 防腐剤

* 本品内容量（20ml、5ml）はパッケージに記載

3. 原理

本品 A 液中の炭酸カルシウムと B 液中のリン酸を含む成分が反応して生成するリン酸カルシウムが象牙細管及びあるいはエナメル質のマイクロクラックを封鎖して知覚過敏症を抑制、歯質と修復物、補綴物等との界面を封鎖する。

【使用目的又は効果】

象牙質知覚過敏症の抑制、象牙細管の封鎖又は歯質と修復物、補綴物等との界面の封鎖に用いる。

【用途】

- 機械的歯面清掃、スクーリング、ルートプレーニング後
- 漂白処置後
- 生活歯への歯冠形成後
- エナメル質のマイクロクラック、露出根面

【使用方法等】

**（個別塗布の方法）

- 通法に従って歯面清掃を行い、水洗又は洗口します。
- 歯面を乾燥させずに、A 液を綿棒等又はラバーカップで患部にこすり塗りで満遍なく適量を塗布します。
・塗布時間（目安）：5 秒～20 秒
- 患部に塗った A 液を綿棒等で拭き取ります。
- B 液を綿棒等で患部を覆うように塗布し、1 分保持します。
- B 液を綿棒等で拭き取ります。
上記②～⑤の工程を 3～5 回繰り返します。
- 口腔内の残留物は水洗、洗口で取り除きます。
- エアブロー等で効果の確認を行います。症状が消失していない場合は、次回診察時に上記①～⑥の工程又は混和塗布の方法を繰り返します。

**（混和塗布の方法）

- 通法に従って歯面清掃を行い、水洗又は洗口します。
- A 液、B 液をそれぞれ紙練板又は混和皿等へ等量採取し、スパチュラや綿棒等で混和します。歯面を乾燥させずに、混和液を綿棒等又はラバーカップで患部にこすり塗りで満遍なく適量を塗布します。
・練和時間：10～20 秒
・操作時間：15 分
・塗布時間（目安）：5～20 秒

- ③ 歯面に塗った混和液を綿棒等で拭き取り、口腔内に残留した混和液は水洗、洗口で取り除きます。
- ④ エアブロー等で効果の確認を行います。症状が消失していない場合は次回診察時に上記①～③又は個別塗布の方法を繰り返します。

**【使用方法に関連する使用上の注意】

- ① 個別塗布時は A 液塗布、混和塗布時は混和液塗布時に、液体を歯面に静置しても象牙細管は封鎖されにくいいため、必ず患部歯面に対して、満遍なくこすり塗りしてください。
- ② 乾燥を防ぐため、本品を採取した後はすぐにキャップを締めてください。
- ③ A 液の塗布量が少ない、あるいは拭き取りが不足すると知覚過敏の抑制効果が充分得られない場合があるので、ペーストは患部を覆うくらいの量を採取してください。
- ④ ラバーカップを使用する場合は、個別塗布の場合の A 液塗布時、混和塗布の場合は混和液塗布時にご使用ください。回転数は低速（1000rpm 以下）で、患部及び患部周辺まで動かしながら、こすり塗りをしてください。
- ⑤ 本品は粘性のある液体のため、チューブから出す際はダマになることがあります。本品の性能、品質には影響はありません。綿棒等で押しつぶすように塗り広げてください。
- ⑥ 本品の性質上、レジン修復を行った部位では、象牙細管の封鎖が十分にできない可能性があるため、診察前に治療歴をご確認ください。

【使用上の注意】

1. 使用注意

- ① 使用方法に則って適切に使用してください。誤った使用方法では接着材料の接着強さが低下する恐れがあります。
- ② 口腔内に溜まったペーストや唾液を患者が誤飲しないように注意してください。
- ③ 本品の採取時には交差感染を起こさないように注意してください。

2. 重要な基本的注意

- ① 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、専門医の診断を受けさせてください。
- ② 本品に対する過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本品に触れないようにしてください。また、本品の使用により過敏症状を起こした場合には使用を中止し、専門医の診断を受けてください。
- ③ 本品が目に入った場合には、ただちに多量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けさせてください。
- ④ 本品を患部に塗布した際に一過性の知覚過敏様の痛みが生じる場合があるため、事前に患者へ説明してください。

3. その他の注意

本品は永続的に機能する材料ではないため、知覚過敏症が再発した場合は再処置してください。重ねて塗ることで効果を得ます。乾燥を防ぐため、本品を採取した後はすぐにキャップを締めてください。

【保管方法及び有効期間等】

[貯蔵・保管方法]

- ・本品は、高温・直射日光を避け室温で保管してください。

[使用期限]

- ・製造日から36ヶ月。
- ・本品は包装に記載の使用期限までに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業元>

株式会社メディボ

〒559-0007 大阪府大阪市住之江区粉浜西2丁目6番2号
ロータスコート502号室

TEL (06) 6673-5756

<販売元>

株式会社ヨシダ

〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9

TEL (03) 3845-2971